＜報道用資料＞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　日付：●●●

**街の商業施設でフレイル予防を実現**

**―「体操」×「モールウォーキング」〇〇県下初導入へー**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〇〇〇〇（御社名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話　○○-○○-○○

代表者名：

〇〇〇（御社名）（御社住所〇〇市〇〇町〇〇—〇—〇）では、〇〇初のモールウォーキングと体操プログラムによる次世代型介護予防事業「ショッピングリハビリサービス」を導入いたします。

この事業の特徴は、買い物を介護予防に変える専用カート「楽々カート」を導入し地域のお年寄りのモールウォーキングをサポートします。「楽々カート」は、ショッピングリハビリカンパニー株式会社（島根県雲南市木次町里方30-2杉村卓哉）が開発した製品で、すでに北海道や関東、西日本の福祉事業者が導入しており、モールウォーキングで買い物を楽しみながら介護予防を可能にする、新サービスとして脚光を浴びています。

●**『楽々カート』**

**広い館内のモールの移動に適して設計されており、お年寄りにやさしく、足腰への負担が軽い楽々カートを、〇〇〇（御社名）が導入。**



****

****

●**介護施設とショッピングセンターが強力タッグ**

これまで、介護予防は、どちらかというと介護施設内か地域の交流スペースで実施されるものがほとんどで、参加者が集まりにくいなどの課題がありました。

今回、〇〇〇（御社名）、〇〇〇（商業施設名）（商業施設住所〇〇市〇〇町〇-〇）、そしてショッピングリハビリカンパニー株式会社（本サービスモデル開発会社）の三者が連携することにより、楽しくお買い物をしながら実施できる新しい介護予防サービスを可能にしています。

また、本サービスは送迎サービスもあるため、免許返納した高齢者の買い物支援対策の一助にもなり、高齢化進む地域の課題解決として注目を浴びています。

●「**ショッピングリハビリ」とは**

本サービスは地域の高齢者を送迎し、ひかりサロン〇〇（御社サロン名）にて運動の専門家とオリジナルのポール体操を行った後、楽々カートでショッピングセンター内をモールウォーキングし、ついで買い物するプログラムになります。

●**事業実施前の内覧会のお知らせ**

令和〇年〇月〇日のオープン前に内覧会を実施いたします。

当日は「ショッピングリハビリ®」創設者であるショッピングリハビリカンパニー株式会社の代表取締役の杉村卓哉が、地域住民、行政、地域包括支援センター、介護関連事業所を対象に『買い物×体操による新たな介護予防事業』としての効果や、導入後の地域課題解決に関する講演を実施いたします。

＜内覧会日時＞

日時：令和〇年〇月〇日　〇時〇分～

講師：ショッピングリハビリカンパニー株式会社

　　　代表取締役　杉村卓哉（作業療法士）

場所：〇〇〇（商業施設名）

　ひかりサロン〇〇

内容：『買い物×体操による新たな介護予防事業』による地域課題解決について

主催：〇〇〇（御社名）

本サービスの利用者はまず、ひかりサロン〇〇にて介護の専門家が付き添いの元、体操を行った後に楽々カートで練習をしてから「商業施設」でのモールウォーキングに向かうという流れになります。

〇〇初のこの試みが、今後全国に波及するものと大いに期待されます。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（以上）

●メディア掲載記事

**【日本経新聞MJ】2018年6月8日**

****

**【毎日新聞】2018年11月27日**



**【北海道新聞】2019年11月23日**



●本件に関するご取材上のお問い合わせ先

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〇〇〇（御社名）　電話○○-○○-○○　担当者　○○

〇〇〇（御社名）HP：http://〇〇〇〇（御社ホームページアドレス）

ショッピングリハビリカンパニー(株)HP： https://shopping-reha.com/